

130102一般診療所における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2020	1	16 ～ 17	事業所の入院部屋で、ベッド柵を取り外して足下そばに立て掛けて、ベッドのシーツを整える作業を行っていた。その際、移動するときに足下にあった柵に左足首が挟まって転倒し、右膝を床にぶつけて、右膝内側に靭帯損傷を負った。	44	2	418	30 ～ 49
2	2020	1	14 ～ 15	脱衣場へ物を取りに入室し、消毒剤で掃除した床で足が滑り転倒した。その際、左肋骨、頭部、左大腿骨に打撲・骨折を負った。	59	2	416	100 ～ 299
3	2020	1	9 ～ 10	4階事務所内で、天井にある換気扇の点検中に椅子から落ちて、右足踵を骨折し、胸部と背部も打撲した。	70	1	379	50 ～ 99
4	2020	1	16 ～ 17	改装途中の施設内で、インターネット回線の引き込み調査を行っていた。その際、部屋が暗かったため、約30cmの段差に気付かず踏み外して落下し、右足首を骨折した。	44	1	416	100 ～ 299
5	2020	1	5 ～ 6	夜勤中、赤ちゃんの沐浴終了後、右側に移動しようとしたとき、インファントウォーマー下段の扉が少し開いていて、左足を引っ掛けて転倒し、骨盤周辺の痛みが強く、右恥骨を折った。	61	2	911	10 ～ 29
6	2020	1	8 ～ 9	患者へテクトロンでの治療のため、器具を装着している途中、器具のコードに引っ掛かり転倒し、左焼骨を折った。	72	2	391	30 ～ 49
			9	診療所で、患者の体位交換、トイレ介助などを行いながら、救急車				1～

7	2020	2	～ 10	受け入れ準備を行っている際、腰部に急激な負担が掛かり、腰椎椎間板ヘルニアを負った。	35	19	921	9
8	2020	2	8 ～ 9	出勤時、従業員用駐車場で車から降りる際、凍結していたため滑って転倒し、右手を地面について骨折した。	56	2	719	10 ～ 29
9	2020	2	8 ～ 9	駐車場で自家用車を停車後、院内へ向かって歩いていたところ、降雪により凍っていた地面で滑って転倒し、左腕を強打し骨折した。	64	2	719	1～ 9
10	2020	2	7 ～ 8	クリニック駐車場で除雪中、足を滑らせバランスを崩して転倒した際、右手を路面につき骨折した。	54	2	719	10 ～ 29
11	2020	2	12 ～ 13	診療所の事務室で、荷物を運んでいるときに転倒し、右手中指にマレット指を負った。	55	2	417	10 ～ 29
12	2020	2	8 ～ 9	手術室で、患者の目を消毒する際にピンセットを取りに行こうとしたところ、足を滑らせて転倒し、左肘を強打して骨折した。	62	2	416	1～ 9
13	2020	2	16 ～ 17	受付で、封筒を棚の一番上に置くためにキャスター付き椅子に乗った際、バランスを崩し転落して左手首をつき骨折した。	63	1	611	10 ～ 29
14	2020	2	10 ～ 11	リハビリ室で患者の介助中、足下にあったチューブを取ろうとしてバランスを崩し、右足をひねって右腓骨筋腱脱臼を負った。	51	19	921	30 ～ 49
15	2020	2	9 ～ 10	利用者宅で、デイサービスに行く準備中、ベットから車椅子に移乗する際、左脇腹に痛みを感じ、胸椎圧迫骨折を負った。	63	19	921	300 ～ 499
			8	クリニック内で、事務所に戻る途中、段ボール箱に右足を引っ掛け				10

16	2020	2	9	て転倒した際、左大腿骨頸部骨折を負った。	55	2	611	29
17	2020	3	14 ～ 15	医院の培養室でしゃがみながら床拭きを行っていたところ、濡れた床で足が滑って尻もちをついた際、右膝を捻挫した。	52	19	416	30 ～ 49
18	2020	3	10 ～ 11	医院の廊下で、待合室の患者を呼び、診察室に戻ろうと振り返った際、足を滑らせて転倒し、床に右手をつき、右橈骨遠位端・右尺骨茎状突起を折った。	45	2	417	10 ～ 29
19	2020	3	5 ～ 6	歯科医師が陽性反応となり、一緒に勤務していた被災者が、マスク、グローブは着用していたが、新型コロナウイルス感染症を発症した。	21	90	911	1～ 9
20	2020	3	16 ～ 17	病院から更衣室のあるマンションへ移動する際、ふだんはマンションのエレベータを利用するが、階段を利用したところ、踏み外して左足首を捻挫し、靭帯を損傷した。	52	19	413	10 ～ 29
21	2020	3	13 ～ 14	患者のX線撮影時、レントゲン操作室から撮影室にステップインする際、段差につまずき転倒した。その際、左膝を撮影室の床に強打ち、左膝蓋骨を折った。	74	2	417	1～ 9
22	2020	3	16 ～ 17	入居者の居室で、食事のためベッドから車椅子へ移乗する際、腰を痛めて、腰椎圧迫骨折を負った。	61	19	921	10 ～ 29
23	2020	3	10 ～ 11	診察が終わり、車椅子の患者を駐車場まで送るため、入口の階段を後ろ向きに下した際、左足に負荷がかかり、激痛が走って、左膝半月板損傷・関節血種・関節捻挫を負った。	68	19	921	1～ 9
24	2020	3	18 ～ 19	後片付け作業中、椅子の脚に引っ掛かって転倒し、左腕を打撲した。	55	2	417	1～ 9
			9	病室で、患者のおむつ交換をしていた際、ベッドの横に立ち両手で				10

25	2020	3	～ 10	患者の体を持ち上げたところ、胸部に痛みが生じ、左肋骨を折った。	65	19	921	～ 29
26	2020	3	9 ～ 10	利用者宅で移動介助の際、スロープを降りるとき、車椅子が下がってきたため踏ん張ったところ、右下腿三頭筋を損傷した。	45	19	921	30 ～ 49
27	2020	3	12 ～ 13	厨房の出入口付近で、配膳車を移動させていた際、スピードが出て壁に衝突し、止めようとして右手首に負荷が掛かり骨折した。	63	19	362	30 ～ 49
28	2020	3	15 ～ 16	交差点で送迎業務中、左折の際、前方不注意の車両に追突されて、腰部打撲傷、捻挫を負った。	73	17	231	10 ～ 29
29	2020	4	22 ～ 23	出産室で分娩の介助をしているとき、患者の羊水で床が濡れており、滑って転倒し、仙骨を折った。	53	2	417	10 ～ 29
30	2020	4	9 ～ 10	病棟看護師として勤務中、新型コロナウイルスに感染した。後日、入院患者と職員が新型コロナウイルスに感染したことが判明した。被災者は発症した患者の看護に従事していた。	53	90	911	10 ～ 29
31	2020	4	11 ～ 12	ディナイトケアのフロアで患者の介助中に右足を踏まれた。その2日後、同じ足を踏まれたため、右足親指に陥入爪および化膿性爪囲炎を発症した。	58	99	921	30 ～ 49
32	2020	4	9 ～ 10	郵便局へ向かうため自転車で一般道を走行中、段差を越えようとしてバランスを崩した。その際、転倒を防ぐため右足を地面について、右膝に強い力が掛かり、右足脛骨を折った。	54	17	362	10 ～ 29
33	2020	4	15 ～ 16	退勤時、会社の駐車場で迎えの車を待っていた。車が見えたので歩き始めたところ、車止めにつまずいて転倒した。その際、ステンレス製のフェンスに左肩を強打し、脱臼骨折した。	63	2	417	1～ 9
			11	当院の倉庫で、送迎車のタイヤを交換するため、倉庫からタイヤを				30

34	2020	4	～ 12	運び出そうとした。その際、除雪機に足を引っ掛けて転倒し、左膝蓋骨を折った。	58	2	169	～ 49
35	2020	4	8 ～ 9	診療所内で、自動ドアを手動で開けようとした際、急にドアが閉まり右手を挟んだ。その際、右手第3、4指にひびが入った。	67	7	418	10 ～ 29
36	2020	4	14 ～ 15	病棟の廊下で訪室している際、前へ転倒し左上腕大転子を骨折した。	50	2	417	30 ～ 49
37	2020	5	13 ～ 14	通路で転倒し、左足を打撲、右足先を強打し、足を骨折した。	56	2	417	1～ 9
38	2020	5	8 ～ 9	事業場内で、転倒した際、手をつき、右橈骨を折った。	47	2	417	1～ 9
39	2020	5	13 ～ 14	病室で、患者をベッドから車椅子へ移乗中、屈伸ししゃがんだ状態から立ち上がった際、左ふくらはぎに肉離れを負った。	49	19	921	100 ～ 299
40	2020	5	11 ～ 12	スタッフルームで作業準備中、床につまずき転倒しそうになり、体勢に無理があったため、直後に腰に圧迫感があり、腰椎を圧迫骨折した。	61	19	416	100 ～ 299
41	2020	5	15 ～ 16	病院内の階段を下りていた際、残り2段を飛び降りたところ、左足首に骨挫傷を負った。	61	3	413	30 ～ 49
42	2020	5	7 ～ 8	病棟のトイレで尿量測定後、廊下に出たところ、濡れていて滑って転倒し、右橈骨遠位端を折り、右側胸部を打撲した。	69	2	417	30 ～ 49
			10	診療所の職員通用口アプローチ階段（建物の外、全3段）2段目より				10

43	2020	6	11	足を滑らせ落下転倒した際、左上腕を近くのコンクリート壁にぶつけて骨折した。	69	1	413	～	29
44	2020	6	12	患者利用の送迎バスに添乗するため、下駄箱に向かう途中の階段を上っていたとき、足を滑らせ3～4段落ちた。その際、置いてあった車椅子の取っ手部分にぶつかって背部を強打し、右肋骨を折った。	56	1	413	～	99
45	2020	6	15	クリニック内の風呂場を掃除していたとき、ホースにつまづいて転倒し、右手首を骨折した。	46	2	379	～	99
46	2020	6	8	出勤時、階段でつまずき左手をつき、左手靭帯を損傷した。	31	2	413	～	29
47	2020	6	11	訪問先駐車場で、診療後、器材を車両に積込中、書類ケースを持ち上げた際、腰部挫傷を負った。	58	19	921	～	29
48	2020	6	12	病院内で、点滴室から処置室へ移動していた際、引戸のレール（高さ約9mm）につまづいて転倒し、左膝を強打して骨折した。	73	2	417	1～	9
49	2020	6	10	施設厨房で、利用者の昼食を調理中、コンロから冷蔵庫へ移動していたところ、床面が濡れていたため足を滑らせ、右橈骨を折った。	58	2	416	～	49
50	2020	7	11	施設内の介護浴室で、使用済みバスタオルなどの洗濯物を脱衣カゴに入れて、洗濯機まで運ぶ途中の廊下で転び、体を支えるために右手をついて右橈骨遠位端を骨折した。	53	2	417	～	29
51	2020	7	10	手術後の患者をストレッチャーからベッドに移動させる際に、ぎっくり腰を発症した。	56	19	921	1～	9
			10	病棟で入院患者の家族面会に対応するため、看護室から玄関へ向					10

52	2020	7	11	～	かっている際につまずいて転倒し、右膝を強く打って右膝蓋骨骨折を負い、右膝皮膚欠損症を発症した。	50	2	417	～	29	
53	2020	7	6	～	放射線技師として医療機関で検査業務をしていた中、発熱し、抗原検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染が確認された。	47	90	911	10	～	29
54	2020	7	14	～	通常疥癬と診断を受けた患者宅へ往診同行した際、バイタルサイン測定をし、診察介助のため手袋をせずに掛け布団に触れた。数日後、全身に疥癬を発症した。	32	90	911	10	～	29
55	2020	7	0	～	脱毛看護師の業務中、毎日同じ動作を行うことで症状が悪化し、胸郭出口症候群を発症した。	26	90	921	50	～	99
56	2020	7	7	～	巡回健診を行う現場の敷地内で、機材などの搬入作業を行うため、車両から降りて、後方のドアを開けようと回り込んだ。そのとき、足下がコンクリートブロック舗装の上に泥土が堆積した状態になっていたため、足を滑らせて転倒し、左足薬指および左足首を骨折した。	39	2	417	30	～	49
57	2020	7	8	～	朝会中に椅子から立ち上がり、用紙を持って移動したとき、延長コードに足を引っ掛けて床に転倒し、右上腕骨頸部を折った。	59	2	417	30	～	49
58	2020	7	10	～	訪問看護サービス利用者宅を訪問し、サービス提供後、利用者宅前の段差で、フェイスシールドを着用していて視界が悪かったため転倒し、左距骨を折った。	44	2	419	10	～	29
59	2020	7	17	～	勤務後、自宅にて味覚・嗅覚異常が発生、翌々日、同じ勤務先の看護師がPCR検査で陽性となった。そのため、診療所、デイサービスの全職員、利用者も検査を行うこととなり、検査した結果、陽性となった。	32	90	911	1	～	9
			17		厨房内の作業台で、炊飯器の釜に手を添えていたところ、別の調理						30

60	2020	7	18	師が持ってきた釜（米と水合わせて1.6kgくらい）を置き、釜と釜の間に手を挟まれ、右手指に打撲傷を負った。	40	7	379	～	49
61	2020	7	10 ～ 11	デイケア利用者を自宅から送迎車まで歩行介助中、石畳が雨で滑り、利用者を抱えた状態で後ろ向きに倒れ、頭・背中・腰など体後部全体を打撲した。	51	1	713	30	～ 49
62	2020	8	14 ～ 15	老人ホームの入居者に訪問診察を行った翌日、入居者がPCR検査で陽性と判定され、同施設には他職員も訪問していたためPCR検査を行い、陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。勤務中は防護服、フェイスガードマスク、グローブを着用していた。	32	90	911	10	～ 29
63	2020	8	8 ～ 9	歯科衛生士として歯科にて業務中にCOVID-19（新型コロナウイルス）に感染した。	24	90	911	300	～ 499
64	2020	8	8 ～ 9	診療前の清掃を行うため、ロッカールームと診察室の間の扉付近の壁に沿っておいてあった掃除道具の中からモップを取ろうとしたところ、何かに引っ掛かったため強く引っ張った。その際、横に置いてあった酸素ボンベ3本のうち1本が右足の上に倒れ、右足親指を骨折した。	51	5	319	1～	9
65	2020	8	19 ～ 20	病室内で、洗濯カゴに足を引っ掛け、左手をつき転倒した。その際、左手を骨折した。	51	2	417	50	～ 99
66	2020	8	8 ～ 9	駐車場で車から降りた後、急いで走っていたところ、右足の靴が砂利で後ろに滑り前方に転倒した。左手に重たい荷物を持っていたため、左肘関節を骨折した。	55	2	417	1～	9
67	2020	8	15 ～ 16	コロナウイルス感染症患者受入れ医療機関で勤務していた。発熱から5日後、PCR検査を受け陽性となった。	46	90	911	50	～ 99
			16	天井から水漏れがあり、濡れた床を清掃しようとした際、転倒して				30	

68	2020	8	～ 17	頸椎と腰椎を捻挫した。	49	2	417	～ 49
69	2020	9	8 ～ 9	治療のため訪問した患者宅入口にある、鉄チェーン柵を跳び越えようとジャンプした際、足が引っ掛かって落下し、左大腿骨頸部を折った。	49	3	419	10 ～ 29
70	2020	9	11 ～ 12	院内の2階から1階の診察室に戻る際、17段ある階段の上から3段目で足を踏み外して転落し、左腕を強打して左上腕骨近位端と遠位端を骨折した。	51	1	413	10 ～ 29
71	2020	9	17 ～ 18	クリニック駐輪場で歩行中、平坦な道で左足関節に捻挫を負った。	22	19	417	10 ～ 29
72	2020	9	17 ～ 18	事務室から検査室に戻る際、空気清浄機につまずいて転倒し、右膝を打撲・骨折した。	56	2	391	10 ～ 29
73	2020	9	16 ～ 17	歯科診療補助の際、必要な物を取りに行こうとしたところ、キャビネットにつまずいて転倒し、右大腿骨を折った。	60	2	611	1～ 9
74	2020	10	9 ～ 10	午前の送迎が終了し、駐車場からクリニックへ戻る際、駐車場出口の段差を踏み外し、右足首をひねり、剥離骨折した。	62	19	417	10 ～ 29
75	2020	10	10 ～ 11	勤務中に病院のトイレに行こうとしたとき、階段でつまずいて転倒し、手をつき、右手指を骨折した。	71	2	413	10 ～ 29
76	2020	10	10 ～ 11	PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	31	90	911	30 ～ 49
			0	新型コロナウイルス陽性患者を受け入れた。後日、PCR検査で陽性				30

77	2020	10	1	と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	51	90	911	～	49
78	2020	10	1	外来患者が新型コロナウイルス陽性となった。締め切った機械室で更衣中マスクを外したところ、マスクをしていない同僚に話しかけられた。後日、PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	56	90	911	～	49
79	2020	10	17	レントゲン現像室内で排液の入ったポリタンクを移し替える際、持ち上げようとして腰痛を発症し、第3腰椎を圧迫骨折した。	64	19	611	～	29
80	2020	10	10	調理場で食材を調理中、使用していた包丁で、左示指に切創を負った。	37	8	364	～	29
81	2020	10	11	レントゲン室前で撮影介助の際、他の看護師とお互い中に入ろうとして、被災者がドアノブを持ったまま壁とドアの間に左手を挟み、左肩甲骨が壁に当たり腰をひねり、外傷性頸部腰部症候群を負った。	44	7	419	～	29
82	2020	11	16	院内回復室で片付け中、診療モニターなどの電気コードにつまづいて、体のバランスを崩し転倒した際、右肘を床にぶつけて骨折した。	69	2	391	～	49
83	2020	11	15	送迎車待ちの際、施設ホール内で利用者が落ち着かず、声掛けを行ったところ、突然、怒鳴りながら、右手で首を力いっぱい叩かれ、むち打ち症を発症した。	33	99	921	～	49
84	2020	11	11	通所リハビリテーション利用者の入浴介助を行うため、脱衣所で待機していたところ、突然利用者から左腕を掴まれ両手で強くねじられて、左肩打撲、左手関節痛を負った。	45	19	911	～	299
85	2020	11	8	ウォーターサーバーの水交換のため、クリニック内のソファの下にある新しい水タンク（12kg）を持って移動し、水を置いたとき、	24	19	921	～	10

			9	腰椎ヘルニアを発症した。					29
86	2020	11	12 ～ 13	歯科衛生士として勤務中、新型コロナウイルスに感染したと思われる。	24	90	911		300 ～ 499
87	2020	11	9 ～ 10	更衣室で、利用者の入浴介助中、利用者が不穩となり、職員の手を強く挟み、殴られ、右眼、両側頭部に打撲傷を負った。	23	90	911		50 ～ 99
88	2020	11	18 ～ 19	勤務終了後、靴を履き替えて玄関を出たところ、転倒して右足をひねり靭帯を損傷した。	55	2	417		10 ～ 29
89	2020	11	13 ～ 14	施設内で、ベッドに横になっていた利用者を起こすため、前傾姿勢を取ったところ、利用者の右手が額に当たり、頭部打撲と頸椎捻挫を負った。	53	90	719		10 ～ 29
90	2020	12	12 ～ 13	院内にて、患者受付、診療補助を担当していた。勤務中は、マスクと手袋を着用していたが、PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	24	90	911		1～ 9
91	2020	12	10 ～ 11	勤務地の歯科医院で歯科衛生士が新型コロナウイルス陽性となった。勤務中は、マスクを着用していたが、喉の痛みを感じPCR検査をしたところ陽性と判定され、新型コロナウイルス感染症を発症した。	24	90	911		10 ～ 29
92	2020	12	14 ～ 15	体調不良患者（後にPCR検査で陽性）対応時、呼吸が苦しいため30～40分マスクを外して、血圧や飽和度測定などケアを行った。勤務中はマスクを着用していたが、発熱し、PCR検査で陽性と判定され、新型コロナウイルス感染による肺炎を発症した。	50	90	911		10 ～ 29
93	2020	12	12 ～ 13	職員休憩室から出て、靴を履く際、体がよろけ、右足をひねり挫傷を負った。	59	19	921		100 ～ 299

94	2020	12	8 ～ 9	病院で、新型コロナウイルス感染を疑う患者の診察介助中、防護衣とマスク、フェイスシールドを着用していたが、PCR検査を実施し、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	56	90	911	～ 29
95	2020	12	18 ～ 19	透析患者の送迎および案内業務を行っていた。後日、担当した患者が新型コロナウイルス感染症と判明し、当該職員もPCR検査を受けたところ、陽性と判明し発症した。	66	90	911	～ 29
96	2020	12	18 ～ 19	透析患者の送迎および案内業務を行っていた。後日、担当した患者が新型コロナウイルス感染症と判明し、当該職員もPCR検査を受けたところ、陽性と判明し発症した。	82	90	911	～ 29
97	2020	12	23 ～ 24	透析室内で患者の透析治療業務を行っていた。勤務中はマスクを着用していたが、後日、担当した患者が新型コロナウイルス感染症と判明し、当該職員もPCR検査を受けたところ陽性と判明した。	39	90	911	～ 29
98	2020	12	9 ～ 10	病院1階の洗濯室で、洗濯機に向かう途中、階段の段差で足を滑らせ尻もちをつく形で転倒し、右足を踏ん張ったとき、右第5中足骨頸部を折った。	58	2	413	～ 49
99	2020	12	16 ～ 17	更衣室から出る際、内開き扉の前で落とした荷物を拾うため屈んだところ、外から入室してくる人が扉を開いたため、ドアノブが前頭部に当たり打撲した。	47	6	419	～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。